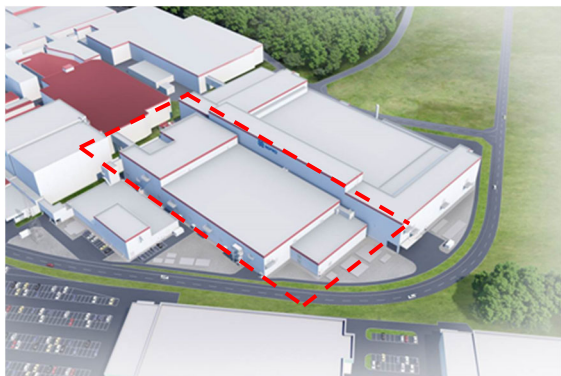


2021 年 11 月 5 日

**ニプロ株式会社と共同で CTA ダイアライザの一貫生産工場を新設
～生産体制を強化、世界的な需要増に対応～**

東洋紡株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:竹内郁夫、以下「当社」)はこのほど、ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野嘉彦、以下「ニプロ」)と共同でニプロ大館工場(秋田県大館市)内に、CTA(セルローストリアセテート)製ダイアライザ(人工腎臓)の一貫生産工場を新設することを決定しました。世界で拡大が見込まれるダイアライザの需要増に対応するため、2024 年 7 月の稼働開始を目指し、生産体制の強化を図ります。



CTA ダイアライザー一貫生産工場



当社の中空糸膜を利用したニプロの CTA ダイアライザ

ダイアライザとは、腎臓の機能低下により慢性腎不全となった患者が、人工透析により血液をろ過し、老廃物などの毒素を取り除くために利用する医療機器です。当社は、1980 年代初めより、CTA ダイアライザ用の中空糸膜の製造を開始しました。

現在、当社岩国事業所(山口県岩国市)で生産する CTA 製の中空糸膜は物質除去能と生体適合性に優れており、血液中の老廃物を除去するのに役立ちます。長年培った高度な製膜技術により中空糸に微細孔を形成することで高いろ過性能を実現します。当社の中空糸膜を利用した CTA ダイアライザは、これまでも世界中で利用されてきました。

このたびニプロと共同で新設する工場では、前工程で当社が原料から製造した中空糸を、後工程でニプロが加工、製品化します。両社の生産工程がスムーズに連携する一貫生産体制を構築することにより、生産効率の飛躍的な向上が可能になります。

世界の人工透析患者数は今後も年率 7%で増加が予想され、ダイアライザの需要も増加が見込まれています。当社はニプロと緊密に連携し、世界中の患者の安心と QOL 向上に貢献してまいります。

■新工場の概要

- ・所在地 : 秋田県大館市二井田字羽貫谷地 8 番地 7(ニプロ株式会社大館工場内)
- ・延床面積 : 約 31,000 m² (ニプロ:15,000m²、東洋紡:16,000 m²)
- ・構造(階数) : 鉄骨造(3 階建)
- ・稼働 : 2024 年 7 月(予定)

【東洋紡】

- ・生産品目 : 人工腎臓用 CTA(セルローストリアセテート)製中空糸膜
- ・設備投資額 : 約 50 億円(中空糸膜生産設備)
- ・従業員数 : 23 名(予定)

以 上

<お問い合わせ先>

東洋紡株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

(本社) 電話:06-6348-4210 FAX:06-6348-3443

(東京) 電話:03-6887-8827 FAX:03-6887-8829

E-mail: pr_g@toyobo.jp